

RACING
RADIATOR HOSE KIT
GR86/86/BRZ
ZN6/ZC6
ZN8/ZD8

BLUE	シリコンホース	18800
RED	シリコンホース	18881

取扱説明書

BLITZ

この度は、弊社ラジエーターホースをお買い求め頂き、誠に有難うございます。以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付けくださいます様お願い申し上げます。

[1]安全上のご注意

■ はじめに

- ・ 本製品はスポーツ走行を前提とし開発、製作しており、リビルトパーツとは異なります。取り付けに際しては、細心の注意を持ってお取り扱いください。
- ・ この製品についての説明には、製品を使用する際と、自動車に装着する際の注意事項が記載してあります。良くお読みになって、正しくお使いください。
- ・ 装着車輛に、この製品以外の製品装着や改造を行った場合に発生する不具合に関して、弊社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ お客様ご本人または第三者の方が、この製品および付属品の誤った使用や、その使用中に生じた故障、その他の不具合によって受けられた障害については、弊社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ この製品および付属品は、改良のため予告なく変更する事があります。

■ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険の状況を示します。

- ・ 換気の良い場所で取り付け作業を行ってください。
換気の悪い場所で作業を行うと、爆発・火災の原因となります。
- ・ バッテリーのマイナス端子をはずしてから、取り付け作業を行ってください。
配線のショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- ・ コネクタを外す場合、ハーネスを引っ張らず、必ずコネクタを持って取り外してください。
ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- ・ この製品に異音・異臭などの異常が生じた場合には、製品の使用をすみやかに中止し、販売店または弊社までお問い合わせください。
そのまま使用すると、感電や火災、電装部品の破損の原因となります。
- ・ この製品の取り付け時に、エンジンルーム内の電気配線や配管類を傷つけないよう注意してください。
ショートなどによる火災、電装部品・エンジン・車輛の破損の原因となります。
- ・ 部品交換は自動車が不安定な状態で作業すると危険です。必ず自動車作業専用リフトを使用して、安全に作業してください。
【二柱式リフトをお勧めします】
やむをえずガレージジャッキを使用する場合は、必ずリジットラック(馬、安全スタンド)を併用して安全に作業してください。車載ジャッキでの作業は危険なので絶対に行わないでください。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、人が軽傷また中程度の傷害を負う可能性が想定される危険な状況および物質損害の発生のみが想定される状況を示します。

- ・ この製品の取り付けは、必ず専門業者に依頼してください。
取り付けには専門の知識と技術が必要です。
- ・ この製品を装着前に落下させたり、装着時に無理な力を加えないでください。
装着不良や水漏れの原因になります。
- ・ この製品の加工・分解・改造は行わないでください。
- ・ この製品の取扱いは慎重に行ってください。落としたり強いショックを与えないでください。
事故、火災、感電、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- ・ エンジンルーム内の温度が下がってから、作業をはじめてください。
エンジン本体、ラジエータ、排気関係の部品は高温になり、火傷の恐れがあります。
- ・ 定期的に点検を実施し、十分に注意してご使用ください。
この製品は耐久性を考慮して、厳選された材料を使用し、厳重な社内品質管理のもとに製造されていますが、車両の使用条件などにより、耐久性が落ちたりする事があります。
- ・ 取り付け作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損・紛失しないように大切に保管してください。
当社は取り付け作業による物的損害の責任を負うことはできませんので、慎重に作業を行ってください。
- ・ ボルト・ナット、バンド類は、適切な工具で確実に締め付けてください。
必要以上に締め付けを行うと、ボルトのネジ部が破損します。

重要事項

- ・ この製品はノーマル車輛を基準に製作されています。
ノーマル車輛以外に取り付けた場合は、製品の機能・性能及び安全性・耐久性について保証いたしかねます。
- ・ 製品装着時は、異物が混入しないよう、十分に注意をしてください。
異物等が混入すると最悪の場合エンジン破損の原因になる場合があります。
- ・ 純正部品の取り付け、取り外しの作業はメーカー発行の整備要領書をよく読んでからおこなってください。
整備要領書がお手元にない場合はメーカーにてご購入ください。
- ・ 走行前には、冷却水の漏れがないか点検を行ってください。漏れのある状態での走行は、車輛エンジン破損等の恐れがあり危険です。

[2]取り付け作業にあたって

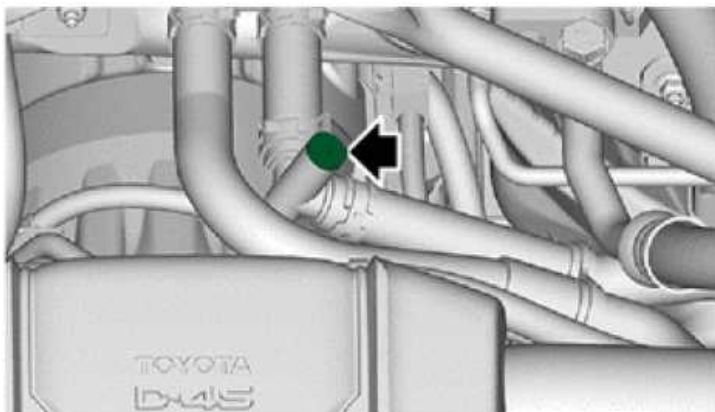
- ・ 当社商品は純正形状を採用しており、基本的には純正品に準じた取り付け方法となっております、ただしホースの外径が増す為、一部の車輛においては、ファンシュラウド等が干渉するケースがあります。その場合にはシュラウドを加工し、干渉しないようお取り付けください。
- ・ 弊社 RACING RADIATOR ZS へ装着する場合、ラジエータホースをカットし長さを調整する必要があります。

[3]装着手順

- 1 アンダーカバーを取り外す。
- 2 エアクリーナーケース等、ラジエータホースの取り外しに影響する部品を取り外す。
- 3 ラジエータキャップを外して、ラジエータドレンプラグをゆるめて冷却水を抜き取る。
※エンジンルーム内が冷えていることを確認してから作業を行ってください。水温が冷えていないと、ラジエータキャップを外す際、冷却水が噴出し、やけどする恐れがあります。
- 4 ラジエータアッパーホースを取り外す。
- 5 ラジエータローアホースを取り外す。
- 6 純正のラジエータホースのレイアウトと比較し、同じ向きになるようにキットのホースを取り付ける。
※付属のホースバンドを使用して取り付けてください。
- 7 取り外しと逆の手順で取り付けする。

[4]冷却水の注入、エア抜き

- 1 ラジエータドレンプラグ、ホースクランプの締め付けが確実か確認する。
- 2 冷却液を補充する前に、A/CスイッチをOFFにする。
- 3 ヒーターホースドレンプラグをゆるめる。下図参考。



- 4 ラジエータキャップを取り外し規定濃度の冷却液を冷却液注入口より注入し、ヒーターホースドレンプラグより空気が抜けて冷却液が出てきたら、ヒーターホースドレンプラグを閉じる。
- 5 規定濃度の冷却液を冷却液注入口の口元まで注入する。
※ラジエータアウトレットホースおよびラジエータインレットホースを手で数回圧迫し、冷却液注入口の水位が下がる場合は、規定濃度の冷却液を再度注入する。
- 6 リザーブタンクのキャップを取り外し規定濃度の冷却液をリザーブタンクの FULL ラインまで注入する。
- 7 リザーブタンクキャップを取り付ける。
- 8 ラジエータキャップを取り付けてエンジンを始動し、3000rpm 以下で 5、6 回空吹かしさせてエンジンを停止させる。
※この作業は 40 秒以内で終了させること。
- 9 1分程度経過後ラジエータキャップをはずし、冷却液注入口の水位が下がっていたら、ヒーターホースドレンプラグをゆるめ冷却液を注入し、ヒーターホースドレンプラグを閉じる。

- 10 冷却液注入口の水位が下がらなくなるまで「8」、「9」の作業を繰り返し行う。
※エンジンが暖機されサーモスタットが開弁するとラジエータアウトレットホースから出てきた空気がラジエータ側に回ってしまう為、エンジンが暖機しないうちに行う。
- 11 ラジエータキャップを取り付け、エンジンを始動させてヒーター設定をフル暖房位置、ブLOWER設定速度を「LO」で作動させる。
- 12 エンジンを 3000rpm 以下でクーリングファンが始動し停止するまで作動させる。
※オーバーヒート防止のため水温に注意する。
- 13 エンジンを停止させて、冷却水の温度が 30°C以下に下がるまで待つ。
- 14 ラジエータキャップおよびリザーブタンクキャップをはずし、冷却液注入口の水位が下がっていたら、冷却液注入口の口元およびラジエータリザーブタンクの FULL ラインまで冷却液を注入する。
- 15 ラジエータキャップおよびリザーブタンクキャップを取り付けて、エンジンを始動させてヒーター設定をフル暖房位置、ブLOWER設定速度を「LO」のままエンジンを始動させ 3000rpm 以下で空吹かしさせる。このときヒータコア内でエンジンクーラントの流動音が聞こえる場合は再度「12」～「15」の作業を行う。
- 17 流動音が聞こえず冷却液注入口の水位が下がらなくなったら、エンジンを停止させてラジエータキャップを取付ける。
- 18 リザーブタンクの水位が「FULL」と「LOW」の間にあるか点検し、必要に応じて水位を調整する。

以上で、本キットの取り付けは終了です。

[6]取り付け後の確認

- 1 パイプ、ホース等配管に間違いがないか再度確認してください。
- 2 ボルト、ナット類、ドレンボルトの締め忘れがないか確認してください。
- 3 冷却水等の漏れ、にじみがないか確認してください。
- 4 再度リザーブタンクの“MAX”になっているか確認してください。
- 5 一度冷えてから再度冷却水量を確認してください。

[7]最後に

【作業の方へお願い】

- ・ 作業が終了しましたら、本取り扱い説明書は必ずお客様に返却してください。

●製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせは下記 BLITZ Support Center までお願いします。

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| ■連絡先 BLITZ Support Center | ■TEL 0422-60-2277 |
| ■住所 東京都西東京市新町 4-7-6 | ■FAX 0422-60-0066 |

保証書

この度は本製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

本製品が正常な使用状態で、製造上の原因による故障が生じた場合、下記保証期間中において本状記載の保証規定に基づき無償で修理致します。

- 車両型式（車検証に記載されています） : _____
- エンジン型式（車検証に記載されています） : _____
- 登録年月日（車検証に記載されています） : _____ 年 月 日
- 走行距離（交換時の距離） : _____ km
- お客様名 : _____
- お客様住所 : _____

- お客様お電話番号 : _____
- 販売店名 : _____
- 商品購入日時 : _____ 年 月 日
- 不具合内容 : _____

保証規約

消耗品を除く部品に関して、ご購入から1年間において無償修理致しますので、製品、本保証書及びご購入時のレシート(又は領収書)を持参の上、ご購入店にお申し出下さい。

1.下記の事項に該当した場合は有償です

- 1)上記記載事項抜け及び所定事項を訂正した場合。
- 2)本保証書及びレシートが無い場合。
- 3)ユーザー様が直接弊社に持ち込んだ場合。
- 4)弊社にて取り扱い不備によるものと判断させて頂いた場合。
- 5)不当な改造や修理によって生じた故障や損傷がある場合。
- 6)他の機器が原因で本製品に故障が生じた場合。
- 7)購入後の経年変化及び消耗品の交換

2.注意事項

- 1)本製品が原因で生じた付随的損傷(エンジントラブル、その他事故)や自動車が使用出来なかった事による損失(電話代、レンタカー代、休業保証、商業損失)等については、一切の保証は致しかねます。
- 2)本保証書は再発行致しません。

開発・製造・発売元 株式会社ブリッツ

所在地 〒202-0023 東京都西東京市新町 4-7-6

BLITZ

株式会社 ブリッツ

URL : <https://www.blitz.co.jp/>

TEL : 0422-60-2277

住所 : 〒202-0023 東京都西東京市新町 4-7-6